

2020年度用
小学校家庭教科書
内容解説資料

題材一覧



新教科書の各題材の「めあて」、「知識・技能」、
「課題・実習」、「生活に係る見方・考え方」、「時数」等を
一覧で示しました。

開隆堂

題材一覧

学年	領域	題材	小題材	学習のめあて	基礎・基本となる知識・技能	実践的・体験的に取り組む課題・実習	見方・考え方	時数
5 年生	A 家族・ 家庭生活	1 家族の生活再発見	① 家族の生活を見つめよう	これまでの自分の生活が家族に支えられてきたことに気づく。	家族の生活		♥協力・助け合い	0.5
			② 生活を支える家庭の仕事	生活を支える家庭の仕事は、家族の協力が必要ながわかる。	家庭の仕事、家族で協力		♥協力・助け合い	0.5
	B 食生活	2 クッキング はじめの一步	① なぜ調理をするのだろう	調理をすることのよさを見つける。	調理することについて、調理の流れ、必要な用具、手洗いのしかた	【調べよう】家庭ではどのような加熱用調理器具を使っているだろう。 【考えよう】青菜とじゃがいものゆで方を比べて、同じところ、ちがうところをあげてみよう。	▲健康・快適・安全	1
			② ゆでて食べよう	調理の手順を知って、青菜やいもをゆでることができる。	加熱用調理器具の使い方、湯をわかす、お茶をいれる、計量のしかた、野菜やいもの洗い方、ゆでる（青菜、いも、卵）、包丁とまな板の取り扱い方、かさの変化、ゆで方のちがい、食品アレルギー、後かたづけの仕方	【実習】お茶をいれる、青菜・いもをゆでる、活用例（卵をゆでる）	▲健康・快適・安全 ♣持続可能な社会	4
			③ 工夫しておいしい料理にしよう	ゆでる調理を生かして、調理することができる。	調理の計画、野菜やいもの種類とゆで方、ゆで野菜サラダ	【実習】ゆで野菜サラダ	▲健康・快適・安全 ◆生活文化	3
	B 衣生活	3 ソーイング はじめの一步	① なぜぬうのだろう	針と糸でぬうことのよさに気づく。	ぬうことについて		◆生活文化	0.5
			② どのような用具や方法でぬうのだろう	手ぬいの仕方とボタンのつけ方がわかり、できる。	さいほう用具、はさみの扱い、針に糸を通す、糸の長さ、玉結び、玉どめ、ぬい取りのネームプレート、糸の1本どり・2本どり、玉結び・玉どめを用いた作品例、指ぬき、縫い方（なみぬい、返しぬい、かがりぬい）、ボタンつけ	【考えよう】机の上が整理できていないとどのようなことが起こるだろう。 【話し合おう】なぜ、玉結び・玉どめをするのだろう。 【考えよう】ボタンが取れたら、どのような不便があるだろう。 【実習】玉結び、玉どめ、ぬい取りのネームプレート、ボタンつけ	▲健康・快適・安全	4.5
			③ 手ぬいを生活に生かそう	これからの生活に手ぬいを活用することができる。	手ぬいで小物作り、手ぬいを生活に生かす	【実習】小物の製作（フェルトで作るカード入れ、活用例（ポケットティッシュカバー、ペットボトルキャップの針さし）	▲健康・快適・安全	3
	B 住生活 C 消費・環境	4 整理・整とんで 快適に	① なぜ整理・整とんをするのだろう	整理・整とんのよさや必要性に気づく。	整理・整とんのよさ、必要性	【調べよう】学校内はどのように整理・整とんされているだろうか。 【話し合おう】写真で示した部屋で快適に過ごすために、どのように整理・整とんをすればよいだろうか。問題点や困ることは何だろうか、またその理由はどのようなことだろうか。 【実践】学校内の整理・整とんウォッチング	▲健康・快適・安全	1
			② どのような整理・整とんができるだろう	整理・整とんの仕方がわかり、自分の持ち物や部屋を整理・整とんできる。	整理・整とんの仕方、身の回りの整理・整とん、しまいの工夫、持ち物の整理	【考えよう】自分の持ち物を使いやすくするために、どのようなことができるだろうか。 【話し合おう】学校や教室を快適にするために、整理・整とんでどのような工夫ができるだろうか。 【考えよう】29ページの写真の部屋と比べて、どのように整理・整とんをしたのだろうか。使う目的など、どのような観点で整理・整とんしたのだろうか。 【実践】整理・整とんの手順	▲健康・快適・安全 ♣持続可能な社会	2
			③ 物の使い方を工夫しよう	整理・整とんの仕方を工夫できる。	環境に配慮した物の使い方、3Rと5R、リサイクルマーク	【まとめよう】 ①整理・整とんをしてみて、よかった点やさらに工夫できそうなところはないか、ふり返ってみよう。 ②整理・整とんをすることのよさをまとめよう。	♣持続可能な社会	1
	A 家族・ 家庭生活	5 できるよ、 生活の仕事	① 自分にできる仕事を見つけよう	学んだことをふり返って、自分にできる仕事を見つける。	自分にできる家庭の仕事	【実践】家庭の仕事の手順・方法	♥協力・助け合い	0.5
			② 工夫して仕事をしよう	見つけた仕事に取り組む計画を立て、実行することができる。	家族の一員として分担・協力、家庭の仕事の手順、計画を立てる	【調べよう】自分にできる家庭の仕事にはどのようなものがあるか、またほかの人にしてもらっている仕事にはどのようなものがあるだろうか。	♥協力・助け合い	0.5
			③ 実行し、続けよう	自分の仕事として、家族と協力して続けることができる。	家庭の仕事を実行し、続ける	【話し合おう】「わたしの仕事ふり返りカード」をもとに、実践したことを話し合ってみよう。	♥♦♣♣	1
	B 衣生活	6 ミシンで ソーイング	① なぜミシンでぬうのだろう	ミシンぬいのよさに気づく。	身の回りの布製品、ミシン縫いの特徴		◆生活文化	0.5
② ミシンの使い方を知ろう			ミシンの使い方がわかり、安全に使うことができる。	ミシンの準備・使い方	【実習】からぬい	▲健康・安全・快適	4.5	
③ ミシンを使って作ってみよう			ミシンぬいを生かして作品を作り、生活に生かすことができる。	布の特徴、製作計画、まち針のとめ方、布の裁ち方、しるしのつけ方、しつけの仕方、アイロンの安全な使い方	【調べよう】布にはどのような特徴があるだろうか。 【実習】製作例（ランチョンマット、マルチカバー、クッションカバー）	▲健康・安全・快適	6	

学年	領域	題材	小題材	学習のめあて	基礎・基本となる知識・技能	実践的・体験的に取り組む課題・実習	見方・考え方	時数	
5年生	B 食生活	7 食べて元気に	1 なぜ毎日食事をするのだろう	なぜ食事が必要なのかに気づく。	食事の必要性		◆健康・安全・快適	0.5	
			2 ご飯とみそしるは食事の基本	ご飯とみそしるの調理ができる。栄養素の働きがわかり、食品のグループ分けができる。	日本の伝統的な食事（和食）、米とご飯、みその種類、炊飯、茶わんとはしの持ち方、米の吸水、みそしるを作る、だしの材料と主な産地、だしのとり方、五大栄養素、3つの食品のグループとそのはたらき、主食・主菜・副菜、栄養のバランス	【やってみよう】1人分が80g(100mL)の米について、たく前とたたいた後の体積・重量を比べてみよう。 【やってみよう】湯とだしを、それぞれにみそを加えて、飲み比べてみよう。 【考えよう】食べたものは体の中でどうなるのだろう。図を見て考えてみよう。 【考えよう】写真の給食に使われている食品を体内での主な働きによる3つのグループに分けてみよう。 【実習】ご飯をたく、みそしるを作る	◆生活文化 ◆健康・安全・快適	9.5	
			3 日常の食事に生かそう	毎日の食事にご飯とみそしるの調理を生かすことができる。	ご飯とみそしるの調理を日常の食事に生かす、計画を立てる	【やってみよう】ご飯とともに食べるみそしるを作る計画を立てて、話し合ってみよう。	◆生活文化 ◆健康・安全・快適	1	
	C 消費・環境	8 生活を支えるお金と物	1 何にお金を使っているのだろう	お金や物が、自分と家族の生活を支えていることに気づく。	物や金銭が自分と家族の生活を支えていること、収入と支出、消費者			♣持続可能な社会	1
			2 何を大切に買い物をすればよいだろう	買い物に必要な情報を使って、計画的な買い物の仕方を考えることができる。	買い物の仕組み、売買契約、消費者の役割、物や金銭の計画的な使い方、購入するために必要な情報の収集・整理	【考えよう】いままでの買い物で「失敗したなあ」と思ったことはないだろうか。なぜそう思うのか、また、そうならないためにはどうしたらよいだろうか。	♣持続可能な社会	2	
			3 買い物の仕方を工夫しよう	目的に合った物の選び方や買い方・使い方を工夫することができる。	買い物の手順、予算、計画、商品についている表示やマーク、環境への影響	【話し合おう】これまでの買い物で行ったことがある工夫を紹介し合おう。 【やってみよう】上手な買い物の仕方について話し合い、大切なことを「買い物名人3か条」にまとめよう。 【実践】買い物の手順	♣持続可能な社会 ◆健康・安全・快適	3	
	B 衣生活	9 暖かく快適に過ごす着方	1 どのような着方が暖かいだろう	暖かい着方の特徴に気づく。	暖かい着方の特徴		【調べよう】布の重なりと保温を比べてみよう。	◆健康・安全・快適	0.5
			2 衣服の働きを知ろう	衣服の働きを知り、健康で安全な着方ができる。	衣服の働き、健康で安全な着方	【考えよう】①給食着にはどのような特徴があるだろうか。 ②下着を着るのはなぜだろうか。 【調べよう】体育のときにはなぜ体育着を着るのだろうか。体育着の布をひばって考えてみよう。	◆健康・安全・快適	1.5	
			3 衣服の着方を工夫しよう	気候やいろいろな場面で着方の工夫ができる。	衣服の着方の工夫	【発表しよう】友だちの工夫からも学び、さらに自分の考えを深めよう。	◆健康・安全・快適	1	
	B 住生活	10 暖かく快適に過ごす住まい方	1 寒い日はどのように過ごしているだろう	住まいの役割を知り、寒さに対応した生活の工夫に気づく。	住まいの主な働き			◆健康・快適・安全	0.5
			2 暖かく快適な住まい方	日光を利用した住まい方や暖房器具を安全に効率よく使う工夫がわかる。	季節の変化に合わせた住まい方（日光を生かす、保温、明るさの調節、採光、換気、暖房器具）	【調べよう】学校のいろいろな場所の温度や湿度、明るさを調べてみよう。 【調べよう】教室の窓を窓のように開けると最も効果的に換気できるが、その理由は何だろうか。	◆健康・快適・安全 ◆生活文化	1.5	
			3 快適さアップを工夫しよう	学んだことを生かし、住まい方を考え工夫することができる。	快適さアップの工夫	【やってみよう】Aさん、Bさん、Cさんの工夫を取り入れて、寒い日にわが家が快適に過ごせるような工夫をしてみよう。	◆健康・快適・安全 ♣持続可能な社会	1	
A 家族・家庭生活	11 いっしょにほっとタイム	1 ほっとするのは、どのようなときだろう	ふれ合いや団らんのよさに気づく。	ふれ合いや団らん			♥協力・助け合い	0.5	
		2 周囲の人との関わりを考えよう	団らんの大切さがわかり、周囲の人との関わりを楽しむ方を考えることができる。	周囲の人との関わり、計画を立てる	【実践】ほっとタイムの実践の計画	♥協力・助け合い	0.5		
		3 団らんでつながりを深めよう	周りの人との団らんと工夫することができる。	団らんと工夫する	【実践】団らんのときのお茶やおやつ	♥協力・助け合い ◆生活文化	1		
6年生	A 家族・家庭生活	1 生活時間をマネジメント	1 どのように時間を使っているだろう	自分の生活時間を調べ、課題に気づく。	自分の生活時間、1日の生活		♥協力・助け合い ◆健康・安全・快適	0.5	
			2 時間の使い方に課題はないだろうか	自分や家族との生活時間の使い方の課題を見つけ、有効な使い方がわかる。	時間の使い方の課題		♥協力・助け合い ◆健康・安全・快適	0.5	
			3 生活時間を工夫しよう	団らんの時間や家庭の仕事を分担して行う時間を工夫できる。	1日の時間の使い方の振り返り、生活時間の工夫	【やってみよう】自分の1日の時間の使い方を記入して振り返り、課題を見つけ、どのように変えると自分も家族も過ごしやすくなるかを考えて記入しよう。 【実践】生活時間のマネジメント	♥協力・助け合い ◆健康・安全・快適	2	
	B 食生活	2 できることを増やしてクッキング	1 「ゆでる」と「いためる」はどちらがうのだろう	ゆでる調理といためる調理のちがいに気づく。	ゆでる調理といためる調理のちがい			◆健康・安全・快適	0.5
			2 いためておかずを作ろう	いためる調理のよさがわかり、調理ができる。食品を組み合わせて食べる理由がわかる。	いためる調理の計画、加熱による変化、いため方によるちがい、いためる調理、フライパンの使い方・後しまつ、食品の組み合わせ	【実習】いためておかずを作る（例：三色野菜いため、スクランブルエッグ）	◆健康・安全・快適 ♣持続可能な社会	6	
			3 朝食に生かそう	いためる調理を工夫して朝食に生かすことができる。	朝食の役割、主食と主菜・副菜の組み合わせ	【話し合おう】朝食の前後で、どのような違いがあるだろうか。（資料：朝食前後の人体サーモグラフィ写真）	◆健康・安全・快適	1.5	

学年	領域	題材	小題材	学習のめあて	基礎・基本となる知識・技能	実践的・体験的に取り組む課題・実習	見方・考え方	時数
6年生	B 住生活	3 クリーン大作戦	① なぜそうじをするのだろう	住まいのそうじの必要性に気づく。	そうじの必要性		健康・快適・安全	0.5
			② 知ってるかな、そうじの仕方	よごれの種類や場所に合ったそうじの仕方がわかり、実践できる。	そうじの仕方、よごれの種類、住宅用洗剤の使い方、そうじの用具や材料	【調べよう】 学校内のよごれを探してみよう。 【実践】 学校内のよごれウォッチング、そうじの手順と実行	健康・快適・安全 生活文化	2.5
			③ 身の回りを快適にしよう	学んだことを生かし、そうじの仕方を考え工夫できる。	そうじのしかたの工夫	【やってみよう】 ① そうじの工夫を、家の人に聞いてきて、たくさんのアイデアを集めよう。なぜその方法がよいのか、理由も聞いてこよう。 ② アイデアを交換し合って、さまざまなそうじの工夫を比べてみよう。	健康・快適・安全 持続可能な社会	1
	B 住生活	4 すずしく快適に過ごす住まい方	① 暑い日はどのように過ごしているだろう	暑さに対応した生活の工夫に気づく。	暑い日の過ごし方のふり返り		健康・快適・安全	0.5
			② すずしく快適な住まい方を知ろう	夏を快適に過ごすために、熱、風、音などについて住まい方の工夫がわかる。	季節の変化に合わせた住まい方（暑さの調節、日射、通風、生活と音）	【考えよう】 どのように窓やとびらを開けたら、効率よく風が通るか確かめてみよう。教室の図を書いて、窓の開け方を考えてみよう。 【実践】 風の流れを作る、すずしさを感じる音を聞く	健康・快適・安全 生活文化 持続可能な社会	1.5
			③ エコ生活ですずしさアップを工夫しよう	学んだことを生かし、住まい方を考え工夫することができる。	環境に配慮した工夫	【やってみよう】 環境への影響も考えた、暑い日を快適に過ごすための工夫をまとめよう。	健康・快適・安全 持続可能な社会 生活文化	1
	B 衣生活	5 すずしく快適に過ごす着方と手入れ	① どのような着方がすずしいだろう	すずしい着方の特徴に気づく。	すずしい着方の特徴（衣服の形や布の種類、衣服の枚数）	【調べよう】 実験1 布による空気の通しやすさを比べてみよう。 実験2 湿気の吸いやすさを比べてみよう。	健康・快適・安全 生活文化	1
			② 暑い季節を快適にしよう	すずしい着方がわかる。洗たくの必要性がわかり、手洗いで洗たくができる。	すずしい着方を知る（温められた空気を外に逃がす形の衣服、着方）、衣服の手入れ、洗たくの手順、取りあつかい表示、たたみ方	【実践】 洗たくの手順	健康・安全・快適	3
			③ 快適な衣生活を工夫しよう	すずしい着方の工夫ができる。環境を考えながら、洗たくを工夫することができる。	洗剤の量とよごれの落ち具合、快適な衣生活の工夫	【話し合おう】 すずしい着方の工夫や洗たくの工夫について話し合ってみよう。	健康・安全・快適 持続可能な社会	1
	B 衣生活	6 生活を豊かにソーイング	① どのようなふくろを、どのように使っているだろう	身近なふくろを観察して、目的に応じた工夫に気づく。	身近なふくろの特徴		健康・安全・快適	0.5
			② 目的に合ったふくろを作ろう	布を使って生活に生かすふくろを作ることができる。	ふくろの製作計画、大きさや形の考え方（ゆとり）、必要な布の大きさ、材料について、ひものつけ方、ふくろの底面のつけ方	【考えよう】 身の回りにあるふくろに、いろいろな大きさの物を入れて、中に入れる物を出し入れしやすいゆとりを考えてみよう。 【調べよう】 目的に合ったふくろを作るために、どのような工夫ができるか、調べて書いてみよう。 【考えよう】 同じ大きさのふくろでも、ひもをつける位置やひもの長さを変えると、持ちやすさや使い方がどのようにちがうのだろうか。 【実習】 ふくろ作りの計画・製作（例：マイバッグ、きんちゃくポーチ）	健康・安全・快適	8.5
			③ 作ったふくろで生活を豊かに	作品の製作や活用を通して、これからの生活に生かす工夫ができる。	製作したふくろで生活を豊かに、ポケットをつける場合、いろいろな作品例	【交流しよう】 製作の工夫について報告する会を開こう。	健康・安全・快適 持続可能な社会	1
	B 食生活	7 こんだてを工夫して	① どのような料理や食品を組み合わせて食べるとよいだろう	なぜこんだてを立てるのかに気づく。	料理や食品の組み合わせの必要性		健康・安全・快適	1
			② 1食分のこんだてを立てよう	1食分のこんだてを立てることができる。こんだてを意識してかんたんな料理を作ることができる。	こんだてを考える、一汁三菜、栄養のバランス、いろいろなおかずの例	【やってみよう】 113ページで考えたこんだての栄養のバランスを表を使って確かめてみよう。 【実践】 こんだてを立てる	健康・安全・快適 生活文化	2
			③ 工夫して毎日の食生活に生かそう	食事の仕方を工夫することができる。	調理の計画、食品の選び方・保存、加工食品、食事のマナー、食事の仕方の工夫	【実習】 学んだことを生かしたおかず（例：ジャーマンポテト、野菜のペーコン巻き、目玉焼き、ラタトゥイユ）	健康・安全・快適 協力・助け合い	8
	A 家族・家庭生活	8 共に生きる地域での生活	① 地域の人びととの関わりを見つめよう	自分の家庭生活と地域の人びととの関わりに気づく。	自分と低学年や地域の人びととの関わりのふり返り、地域を知る手がかり		協力・助け合い	1
			② 地域でできることは何だろう	地域の人びととの関わりをよりよくする方法がわかり、取り組むことができる。	地域の関わりプロジェクト、計画を立てる	【実践】 計画と実行	協力・助け合い	2
			③ やってみよう・ふり返ろう	よりよい関係をつくるために、地域での関わり方を工夫する。	計画を実行、ふり返り		協力・助け合い	1
	C 消費・環境	9 持続可能な社会を生きる	① 生活と環境のつながりを考えよう	生活と身近な環境の関わりに気づく。	自分の生活と身近な環境との関わり		健康・快適・安全 持続可能な社会	1
			② 物やエネルギーをどう使うか	資源として使われるものやエネルギーがわかり、人や環境に配慮した工夫ができる。	環境に配慮した生活の仕方	【実践】 物やエネルギーの使い方の工夫、人や環境に配慮した工夫	健康・快適・安全 持続可能な社会	2
			③ 環境のことを考えた生活を続けよう	これまでの学習を生かし、よりよい生活の工夫をする。	環境のことを考えた生活の継続	【実践】 自然や物とのじょうずな関わり	持続可能な社会	1

家庭科と他教科との関連

家庭科は他教科の内容と関連させながら実践的・体験的に学習し、学習したことを生活に生かす教科です。以下は、家庭科が他教科のどの内容と関連しているかを示したものです。

領域	ページ	家庭教科書の内容	教科	学年	関連の内容
A 家族・家庭生活	9	ひかるさんと家族の1日の生活	保健	3年	1日の生活の仕方
	9	家族の生活再発見	道徳	5・6年	家族愛・家庭生活の充実
	73	周囲の人との関わりを考えよう	道徳	1・2年	礼儀
B 食生活	12	こんろを安全に使うには	理科	4年	加熱器具などの適切な操作
	13	ふっとうのようす	理科	4年	温度による水の変化
	13	計量の仕方	算数	2・3年	量と測定
	14	ほうちょうの取り扱い	保健	5年	けがの防止
	17	生ごみのしまつの工夫	社会	4年	ごみの処理
	18	野菜やいもの種類とゆで方・見分け方	理科	3年	植物の育ち方
	49	稲と米	社会	5年	食料生産
	49	稲と米	理科	5年	植物の発芽、成長、結実
	49	ご飯、しる物、はしの置き方	道徳	5・6年	伝統と文化の尊重
	49	移り変わるご飯の炊き方	社会	3年	昔のくらし
	50	計量カップで米をはかる	算数	2年	体積のはかり方
	54	食べ物のゆくえ	理科	6年	食べ物の消化・吸収・排出
	54	五大栄養素の体内での働き	保健	4年	体の発育・発達
	55	でんぶん	理科	5年	種子の養分
	56	季節や地域の特産物も生かそう	社会	3年	生産の仕事
	88	朝食に生かそう	保健	6年	偏りのない食事
114	栄養のバランスを確かめよう	保健	4年	体の発育・発達	
116	食品の選び方・保存の仕方	社会	3年	地域に見られる生産や販売の仕事	
118	食事のマナー	道徳	5・6年	礼儀	
B 衣生活	21	裁縫用具を防災用品のひとつに	社会	5年	自然災害の備え
	65	重ね着をすると暖かいのはなぜ?	理科	4年	空気と温度
	65	布の重なりと保温の比較	理科	4年	温度による水の変化
	66	衣服の働きを知ろう	保健	3年	健康な生活
	100	洗たく液を作って洗う場合	理科	5年	もののとけ方
B 住生活	28	なぜ整理・整とんをするのだろう	保健	5年	けがの防止
	30	整理・整とん	道徳	1・2年	節度、節制
	69	いろいろな場所の温度や湿度、明るさ	理科	4年	空気と温度
	69	冬の暮らし	社会	5年	国土の自然環境と国民生活
	69	冬の太陽の位置	理科	3年	太陽と地面の様子
	70	換気	理科	4年	空気と温度
	70	照明の活用	理科	3年	光の性質
	70	暖房器具の安全と換気	保健	3年	健康な生活
	95	夏の暮らし	社会	5年	国土の自然環境と国民生活
	95	最低気温が25度以上の日	社会	5年	地形や気候
	95	夏の太陽の位置	理科	3年	太陽と地面の様子
	96	すずしさを感じさせる音を聞こう	音楽	4年	日本の音
96	植物を利用して熱をさえぎる	理科	6年	葉の蒸散作用	
C 消費生活・環境	33	ごみを少なくするための方法	社会	4年	資源の再利用
	33	リサイクル	社会	4年	ごみの処理
	60	何を大切にしてい物をすればよいだろう	社会	3年	地域に見られる生産や販売の仕事
	62	買い物の仕方を工夫しよう	社会	3年	地域の生産や販売

教授用資料 AI



開隆堂出版株式会社

本社 / 〒113-8608 東京都文京区向丘 1-13-1
☎ 03-5684-6111 (代表)

北海道支社 / 〒060-0061 札幌市中央区南一条西 6-11 札幌北辰ビル 8F ☎ 011-231-0403
東北支社 / 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡 4-3-10 仙台TBビル 4F ☎ 022-742-1213
名古屋支社 / 〒464-0802 名古屋市千種区星が丘元町 14-4 星ヶ丘プラザビル 6F ☎ 052-789-1741
大阪支社 / 〒550-0013 大阪市西区新町 2-10-16 ☎ 06-6531-5782
九州支社 / 〒810-0075 福岡市中央区港 2-1-5 FYCビル 3F ☎ 092-733-0174